



# 朝陽公民館

# 図書室だより

## ～冬の特別号～



朝陽公民館の図書室  
(市立南部図書館分室)

## 子ども向け新刊本



アメリカからジャマイカまで世界をだじゃれでめぐります！絵本を楽しみながら国名もおぼえられます！地図付きです。



作者がアンケート調査して、日本中のママの最も怒ってしまったエピソードが絵本に盛り込まれています！

## サークル「子どもの本の森へ」 オススメ絵本コーナー



「トラのじゅうたんになりたかったトラ」 ジェラルド・ローズ 文・絵  
ふしみ みさを 訳

むかし、インドのジャングルに一頭のやせこけたトラが住んでいました。年をとり、獲物がめったにとれないため、骨と皮ばかりになっていました。トラは、宮殿の広間でごはんを食べている王様と家族がうらやましくてたまりません。いいなあ オレもなかまにはいりたいなあ。そしてトラがおもいついたこと。それはトラのじゅうたんになることでした。絵がとてもきれいで、遠くから見てもはっきりしています。何と言ってもトラの表情がうまく描けていて、ハッピーエンドの楽しい絵本です。

(桜新町 上松則子)

「王さまと九人のきょうだい」 君島 久子 作 赤羽 末吉 絵

子供がほしいと願っていた老夫婦にいちどに九人の子どもがさずかりました。九人の子どもは王さまの出す難題を次々と解決してしまいます。王さまは、自分の地位を取られてしまうのではないかと恐れます。九人の子どもと王さまの知恵戦いはどうなるでしょう。(北尾張部 宮下すわ子)



こどものとも

てつたくんのじどうしゃ

「てつたくんのじどうしゃ」 わたなべ しげお 作・ほりうち せいいち 絵  
故・渡辺茂男さんが、息子さんの鉄太さんの為に作った絵本です。

昔から絵本作家の方は、わが子の為に絵本を創った事例はかなりのあります。きっと、乗り物が「特に自動車が」大好きな息子を喜ばせたくて創った事でしょう！息子を主人公にして、堀内さんの絵が更に魅力を与えてくれます。乗り物好きな男の子は、特に楽しく見られるはずです。(上松 高野節子)